

# 「地域住民とともにつくる“よしだ”REALあるあるワークショップ」

益田市 吉田公民館

## 1 吉田地区の概要

益田市の北西部に位置し、JR山陰線とJR山口線が合流する益田駅があり、行政、オフィス、店舗、医療機関が集中している市の中心部である。

人口は市全体の約3割にあたる約14,000人を有する。市内にある20地区で一番子どもの数が多い地区である。

学校は小学校が2つ、中学校は1つである。高校は無い。自治会数は39自治会、連合自治会に加入している自治会は37自治会、加入していない自治会は2自治会ある。

## 2 事業の趣旨

人口14,000人を抱える吉田地区は、地区内にある自治会別に見ても人口、世帯数、高齢化率など様々であり、地区全体の現状を掴むには非常に困難な地区である。人のつながりの希薄化、生活スタイル・価値観の多様化、住む人の入れ替わりの多さなど、地域課題を自分ごととして考えにくい背景がある。

地域課題を自分ごととして考えてもらうためのつながりづくり、地域を担う次世代の発掘と育成、公民館事業の活性化を目的に事業を行った。

## 3 具体的な取組内容

20代、30代、40代、50代、60代と年代別のワークショップを開催した。年代別に想定される困りごとや悩みごとをテーマに意見交換や情報交換をした。

参加者より出されたアイデアを元に今

年度もしくは次年度以降に公民館の講座として事業化する。

### (1) 20代ワークショップ

ア アイスブレイク（恋札ワーク）

イ 対談形式のゲストスピーカートーク（テーマ：野球、Uターン、ふるさと、建築、20代ならではの、家族）

ウ フリートーク

エ 感想共有（企画してほしい講座アイデアもそえて）



### (2) 30代ワークショップ

ア 自己紹介（参加した理由も）

イ 対談形式のゲストスピーカートーク（テーマ：仕事、子育て、素の自分）

ウ フリートーク

エ 感想共有（企画してほしい講座アイデアもそえて）



- (3) 40代ワークショップ  
 ア 自己紹介（参加した理由も）  
 イ テーマごとに分かれて意見交換  
 （テーマ：家族、暮らし、趣味）  
 ウ 感想共有（企画してほしい講座ア  
 イデアもそえて）



のグルメや観光について話そう（東  
 洋医学の話と益田市近隣の観光スポ  
 ット、グルメの紹介）



(7) 公民館紹介冊子作成

- (4) 50代ワークショップ  
 ア 自己紹介（参加した理由も）  
 イ ゲストスピーカートーク（テー  
 マ：島根で初めて体験したこと）  
 ウ フリートーク  
 エ 感想共有（企画してほしい講座ア  
 イデアもそえて）

- (5) 60代ワークショップ  
 ア 自己紹介（参加した理由も）  
 イ ゲストスピーカートーク（テー  
 マ：終活）  
 ウ もしバナゲーム  
 エ フリートーク  
 オ 感想共有

- (6) 参加者のアイデアから実施した講  
 座  
 ア はじめてのマイホームのためのお  
 話（マイホームを建てる時に必要  
 な知識や情報について学ぶ）  
 イ くちビルディング選手権®（口腔  
 機能をゲーム形式で楽しみながら  
 鍛えるイベント）  
 ウ 薬膳のお茶を飲みながらおススメ

#### 4 評価と成果

- 年代別の人と人との繋がりが深くなる。
- 地域の課題を自分ごととして考える人  
 が増えた。
- 地域の年代別キーマンとなりうる人の  
 発掘ができた。
- 活地域住民の実情がより反映された公  
 民館事業のアイデアがもらえる。
- 成果の冊子は公民館事業を企画するた  
 めの手引きとなり、公民館の広報にも  
 役立つ。
- 地域住民のリアルな困り事や悩み事の  
 具体的な解決に繋がる講座づくりがで  
 きた。

#### 5 今後の課題と見通し

- 来年度もこのワークショップで出たア  
 イデアを元に講座を企画する。
- 20代と50代など異年代が繋がる講  
 座を企画する。
- 今年度のワークショップに参加してく  
 れた方に継続的に関わってもらえるよ  
 う、講師、講座企画をしてもらえるよ  
 う声かけをする。

（文責：主事 八坂美恵子）